

事業評価書

補助事業名	消防に関する施設:消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車購入			
補助事業者名	宇都宮市長			
実施場所	宇都宮市駅前通り2丁目3-9(第8分団) 宇都宮市下荒針町3443-10(城山分団第1部) 宇都宮市下栗町215-4(横川分団第8部) 宇都宮市茂原町888-3(雀宮分団第9部)			
補助事業の成果の目標	<p>本事業は、宇都宮市消防団の第8分団、城山分団第1部、横川分団第8部及び雀宮分団第9部に配属されている消防ポンプ自動車または小型動力ポンプ付積載車を更新するものである。宇都宮市の消防団は全26分団で構成されており、地域の災害対応に重要な役割を果たしている。</p> <p>現有車両の使用期間については、全車両においては20年が経過し、いずれも耐用年数を超過し、老朽化が進んでいる。地域住民の安全を守るために、火災等発生時に故障等による出動不能は許されないため、現有車両を更新することで所要の消防力を維持し、市民の安全な生活環境を確保する。</p> <p>【参考指標】令和4年度の出動回数 第8分団 : 40回 城山分団第1部 : 24回 横川分団第8部 : 22回 雀宮分団第9部 : 15回</p>			
補助事業の内容	消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車購入			
補助事業の始期及び終期	令和5年度			
事業費及び交付金額		令和5年度		計
	事業費	円 62,472,220	円	円 62,472,220
	交付金額	円 54,459,000	円	円 54,459,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕</p> <p>車両が、オートマチックになったことで、消防団員の疲労軽減と操作の利便性が図れた。また、四輪駆動になり雪道や凍結路、雨でぬかるんだ悪路もより安定した走行が可能になった。</p> <p>消防団から提出された活動報告書及び団員からの聞き取り調査において、「最新の資機材になり操作性・安全性が向上したことから出動の際に迅速な対応が可能となった」との回答を得た。このことから老朽化した車両を更新したことにより、所要の消防力が維持され、市民の安全な生活環境が確保されたものと考える。</p> <p>〔地域住民への周知の実施状況〕</p> <p>積載車の車体に「R5防衛交付金」と記載。7月中に市ホームページに掲載予定。</p>			
事業の改善措置及び今後の対応	無			
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無			

消防ポンプ自動車(令和6年3月18日撮影)

第8分団



消防ポンプ自動車(令和6年3月18日撮影)
第8分団



消防ポンプ自動車(令和6年3月18日撮影)

第8分団



消防ポンプ自動車

動力消防ポンプの技術上の規格適合品

届出番号 P 2321719



・消防用車両の安全基準適合品・

動力消防ポンプ

製造者名

ネイチャード

ポンプ級別

A-II

製造番号

0237

ポンプ型式 / 番号

ネイチャード

YSB20-4207

機関型式 / 番号

自転

N04C WDC6598

車台型式 / 番号

日野

XZU600-0047257

製 造 年

P6

日本消防検定協会 受託評価

適合印



一般社団法人 日本消防ポンプ協会

P

小型動力ポンプ付積載車(令和6年3月8日撮影)

城山1部



小型動力ポンプ付積載車(令和6年3月8日撮影)

横川8部



小型動力ポンプ付積載車(令和6年3月8日撮影)

雀宮9部



小型動力ポンプ付積載車(令和6年3月8日撮影)

